

福島県男女共生センター図書室だより

第 81 号  
2021. 6. 20

ライブラリー

# 散 歩 道

今月のテーマ

未来館20周年記念

— 東日本大震災から 10 年 —



### 「原発事故で生きものたちに何がおこったか」

永幡嘉之 岩崎書店

東日本大震災後、多くの記録集や本が出版されています。とても、つらいものや読まねばならぬものもあります。

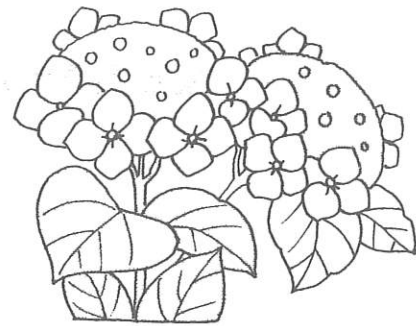
この本は、阿武隈山地の里山のこの十年の移り変わりを描いています。

かつて水田地帯をうめつくして画面いっぱい咲くセイタカアワダチソウ……

10 cm以内のすべての表土をはぎとって、新しい土を入れるといわば運動場と同じになり、外来種がはびこることが多いのだそうです。それが除染でしょうか。

「弱い放射能をあび続けると、どうなるのか」。研究者に共通することばは、「今はまだわからない」「わかってからではおそい」とあとがきにありました。自然界にはおおきな異変があったとこの本は、鳥や花や猪、牛等々を通して伝えています。

「50 年度、福島第一原発周辺の里山はどうなっているのでしょうか……私にも、将来の姿は描けません」作者のことばです。(A. K.)



### 「あと少しの支援があれば」

— 東日本大震災、障がい者の被災と避難の記録 —

中村雅彦 ジアース教育新社

著者は福島で生まれ、県内の養護学校に奉職後、養護学校長や盲学校長など歴任し障がい者の教育と福祉に献身された。

東日本大震災で被災した障がい者を支援し被災の現状と避難の記録をまとめた本である。

障がいと言っても、視覚障がい、聴覚障がい、知的障がい、歩行困難などひとりひとりの状況は違う。被災した本人も大変だったこと、家族が障がい者を連れての避難生活は想像するに余る。特に福島県は、地震と津波と原発事故で三重の被害を受けたのだから言葉に出来ないほどだったと思う。

この本では障がい種別ごとに事例を紹介している。「地震後、どう逃げて避難したか」「避難先での生活をどう乗り越えたか」「今、どう生きようとしているのか」など。全国からのボランティアや支援は大変な時に生きるための大切な支援です、障がい者にとっては健常者と違った配慮が本当に必要だと思った。「あと少しの支援があれば」はまさに必要なことである。相手の思いを察し、何が必要か、自分に何ができるかは大変な時ほど考えたいこと。

今、SDGs が毎日のように目・耳にしています。「誰ひとり取り残さない」をキーワードに 2030 年 17 のゴール達成を目標に、すべての人の取り組みであるとしています。災害時に限らず、日頃から考え行動すること、相手を思いやることをしていきたいですね。(T. Y.)



### 「変わらない空、泣きながら、笑いながら」

東日本大震災を経験した五十五人の日本人 講談社

本書の九十首の短歌は、東日本大震災を経験した日本人五十五人の震災短歌集です。(多くは朝日歌壇の入選作品です。)

編者、辻本勇夫さんは、世界の人びとにも読んでもらいたいと英語訳をいたしました。

それは、世界から寄せられた、慰めと励ましへの答になり、いつ災害や事故を経験するかも知れない世界の人びとにも共感されることでしょう。

中でも私は、桑原凍子さんの歌に心打たれました。

「天上の人らのために花桐のうすむらさきは咲きにけるかも」談話の中には「過酷だった一年も、とどまらぬ時の流れに呑み込まれてゆくのですね。それでも自分の杭を打ちつづけてゆく、今、この場所で生きてゆくために……。」と記されています。

いつまでも、忘れてはならない、そんな思いで読んで頂けたらと思います。(K. M.)



### 「老いてこそデジタルを。」

若宮正子 一万年堂出版

コロナ禍の中であって、三密を避けるコミュニケーションを考えさせられる生活が長く続いています。丁度、ライフスタイルがアナログからデジタル化され、IT 時代から ICT 時代へ、コミュニケーションを大切に、豊かに生活できるヒントが盛り込まれている著書でした。

著者は、昭和 10 年生まれの国際的にも有名な ICT エバンジェリストです。シニア向けにパソコンを教えているうちに「エクセルアート」や iPhone アプリの開発を手掛けてデジタルクリエイターとしても活躍しています。

アナログ時代を生きてきた著者が出会ったデジタルの世界はシニア世代に夢と希望のメッセージを送り続けていました。デジタル社会で戸惑っているシニアこそトライしましょう！という言葉に、実際にアプリを使って安全性と利便性を体験してみました。実用書として活用したいお役立ちの一冊になりました。(S. S.)

# ☆図書室から本の紹介をします☆

| 番号 | 書名                                     | 著者名           | 出版社     | 分類    |
|----|--|---------------|---------|-------|
| 1  | 上野先生、フェミニズムについて<br>ゼロから教えてください！        | 上野千鶴子<br>田房永子 | 大和書房    | 1101ウ |
| 2  | 綴る女 評伝・宮尾登美子                           | 林真理子          | 中央公論新社  | 1203ハ |
| 3  | 笑って生ききる                                | 瀬戸内寂聴         | 中央公論新社  | 2110セ |
| 4  | フィンランド人はなぜ午後4時に<br>仕事が終わるのか            | 堀内都喜子         | ポプラ社    | 2201ホ |
| 5  | 巣立っていく君へ母から息子へ50の手紙<br>覚えていてほしいこと今、贈るね | 若松亜紀          | 青春出版    | 3203ワ |
| 6  | ぼけますから、よろしくお願いします。                     | 信友直子          | 新潮社     | 4102ノ |
| 7  | 食べものが劣化する日本<br>命をつむぐ種子と安心な食を次世代へ       | 安田節子          | 食べもの通信社 | 4203ヤ |
| 8  | どうする!?新型コロナ                            | 岡田晴恵          | 岩波書店    | 5104オ |
| 9  | 南相馬メドレー                                | 柳美里           | 第三文明社   | 6102ユ |
| 10 | 名作よんでよんで 日本の昔ばなし20話もっと                 |               | 学研プラス   | 6108ニ |

## 編集後記

昨年から続く新型コロナウイルス感染症、イギリス型、南アフリカ型、インド型など変異種が次々と流行しており、感染者が急増するなど医療や生活に支障が出ています。

福島県内でも、ようやくワクチン接種が始まり、高齢者にとって明るさが見えてきました。しかしながら、変異種は若者が重症化するなど心配が絶えません。

オンラインピックは開催する方向で進んでいます。ワクチン接種が希望する全員に早くできること、これこそが安心して暮らせる一番の薬ではないでしょうか。

## 利用ガイド

### ◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日9:00~17:00)

### ◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話の使用はご遠慮ください。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 Tel. 0243-23-8308 (図書室直通)